

東区

札幌大谷大学の学生による木管五重奏の演奏で幕を開けた今回のタウントーク。会場で団体同士の出会いが生まれるなど、新たなまちづくりの可能性を感じさせる2時間になりました。

東区タウントークメモ

- 実施日/7月30日(日)
- 会場/モエレ沼公園
ガラスのピラミッド
- 参加人数/約120人
- 発言者数/10人



音楽文化の発信地へ

札幌大谷大学

音楽学部 学部長代行 たかおか 高岡さん

札幌大谷大学は、北海道で唯一の音楽大学として、4月に開学しました。音楽文化の発信地となるよう、図書館の開放や音楽ホールの貸し出しなどを進めています。



市長から 一般の方が大学の施設を利用できるのは、地域活動を促進させる、意義のあることだと思います。市も大学との連携をさらに強め、将来まちづくりで活躍できる人材が育てばと思います。

自分たちのまちは自分たちで守る

丘珠地区安心安全なまち

連絡協議会副会長 みのや 美ノ谷さん

丘珠地区では、青色回転灯車による防犯パトロールを行っています。また、警察や小学校から寄せられた事件・事故情報を、各町内会に連絡する体制を整えています。



市長から 青色回転灯車を使った防犯活動は、現在広がりを見せていますが、丘珠地区は率先して取り組んでいる地域だと思います。こうした活動が、高齢者の見守り活動など新たな活動に発展し、地域の連帯感が一層強まることを期待します。

「モエレ」を生かして地域を活性化

モエレまちづくり委員会

(燃えれ!わが街実行委員会) なるせ 成瀬さん

モエレ沼に伝わる龍神伝説「金色の龍」をイメージキャラクターとしたお祭りを毎年開催しています。このお祭りに、本日素晴らしい演奏会を行った札幌大谷大学の皆さんにも出演していただければと思いますが、いかがでしょうか。

市長から 地域に伝わる伝説をまちづくりに生かしていることをうれしく思います。また、この会場で新しい出会いが生まれるというのは、とても素敵なお祭りです。来年のお祭りが楽しみです。



こんな活動をしています! モエレまちづくり委員会



モエレ沼公園一帯のまちづくりを目的に、平成8年から活動を続けています。

モエレ沼公園に隣接するさくらんどで行われた雪まつりでは、「竹スキー体験」を企画。門松の竹を再利用したスキー作りのほか、会場の設営や当日の運営など、すべて自分たちで行った結果、約8,000人もの方が竹スキーを楽しんでくれました。

来年の雪まつりでも、皆さんに喜ばれる新しい企画を現在検討しています。

こんな意見も

このほかにも「モエレ沼公園のバス停にベンチを設置してほしい」(菅原さん)、「ごみ出しルールの改善」(白鳥さん)など、多くの発言がありました。



東区タウントーク
あなたの街で市長と語り合う!